



人事の実務的・実践的な課題解決にフォーカスした

人事実践セミナーのご案内

人手不足が叫ばれる中、今いる一人ひとりの社員の力を引き出し、適材適所で能力を発揮してもらうことが、採用や教育と同等もしくはそれ以上に必要な時代になってきました。社員の持つさまざまな資質や才能を、強みに変えることが出来れば、その強みを最大限に活用できれば、企業の活力は高まり、生産性は向上し、会社と社員のエンゲージメントも高まります。また、強みに基づく職場を創ることは、チーム内に变革をもたらし、高パフォーマンスな組織文化を生み出します。

強みに基づく組織文化の下では、社員は毎日自分の得意なことをする機会があります。成長は短所ではなく長所から始まると言われます。その結果、社員は職場に来ることを楽しみにし、より多くのことを達成しようとし、より長く働き続けようとしています。弱みよりも強みを重視することは、エンゲージされていない社員の数減らすことにも繋がるのです。今回のセミナーは、こうした「強みを活かす」人材開発や組織開発の手法を学ぶ場としました。人事部門の責任者クラスは勿論のこと、人材開発・人材育成等を担当される方々にも是非参加して頂きたいプログラムです。

参加を希望される方は、裏面の申込書にて会員登録の上、お申し込みください(入会金・年会費・参加費無料)。

※参加者は事前にアセスメントツールである「ストレングス・ファインダー」を受けて頂きます(診断利用料は無料とします)。

プログラムのご紹介

資質や才能を磨き上げ、強みを活かす人材開発・組織開発の手法

PART1 強みに基づく人材開発 ～ストレングス・ファインダーの活用方法～ フラリッシュ・コンサルティング 古屋 博子 氏

PART2 SOMPOグループが取り組む、強みを活かした組織開発の実践例 SOMPOホールディングス 設楽 浩司 氏

日時：2020年1月27日(月) 14:30～17:00 場所：パソナグループ本部ビル JOB HUB SQUARE 10FセミナールームD
(〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-2)

登壇者のご紹介



フラリッシュ・コンサルティング株式会社
代表取締役
古屋 博子 氏

「ストレングス・ファインダーを社員に受けさせたけれど、どう活用していいかわからない」「結果を見てなんとなく自分らしいと思ったものの、そのまましまっただけ」。それでは宝の持ち腐れです。ストレングス・ファインダーは、メタ解析と心理学を掛け合わせて開発された経緯から、単なる性格診断のように思われがちですが、そうではありません。社員や個人のパフォーマンスを最大限に引き出すためのツールです。

長年ストレングス・コーチングを行ってきた私は、自分にしかない強みとニーズを真に理解した人々が、私たちの想像を遥かに超えて飛躍していくのを目の当たりにしてきました。また、ギャラップ社の調査では、強みを活かすこととエンゲージメント度に、相関関係があることがわかっています。

ストレングス・ファインダーをパフォーマンスやエンゲージメントにつなげるためには、強みに基づくアプローチへの正しい理解が必要です。この機会にその一端を体験し、自分自身を見つめる機会にしてみませんか。そして、チームや職場への導入のヒントを得る機会にしてください。

講師プロフィール

長年クリフトンストレングス(通称ストレングス・ファインダー)を開発したギャラップ社で、現場にストレングス・ファインダーや従業員エンゲージメントを導入してきた。現在でもギャラップ認定ストレングス・コーチ養成講座等の研修講師を務めている。

長年の経験を買われ、2017年に日本経済新聞出版社から出版された『さあ、才能(じぶん)に目覚めよう新版 ストレングス・ファインダー2.0』の翻訳を担当。
ICF(国際コーチ連盟)認定コーチ。学術博士(東京大学大学院)、政治学修士(慶應義塾大学大学院)。一般社団法人日本エンゲージメント協会顧問。



SOMPOホールディングス株式会社
人事部 課長代理
設楽 浩司 氏

SOMPOグループにおける強みを活かした組織開発の実践例をご紹介します。SOMPOグループは、傘下に国内損保事業、海外損保事業、国内生保事業、介護・ヘルスケア事業などを持つ、従業員約80,000人規模の企業です。

VUCA(Volatility, Uncertainty, Complexity, Ambiguity)と言われる近い将来が不透明な時代に、当社は「安心・安全・健康のテーマパーク」へのトランスフォーメーションの実現を目指しています。

その実現には、企業文化の変革が必須であり、グループの多様な人材がそれぞれの強みを活かすことのできる体制構築を目指し、強みを活かした組織開発を実践しています。

それぞれが曖昧に認識していた強みを可視化できるストレングス・ファインダーは、個人のみならず、組織としての強みを捉える有効なツールであり、当社はワークショップの開催など様々な取り組みに活用しています。結果として、組織のエンゲージメント向上につながる事例も出てきており、工夫している点や見えてきた課題などをご紹介します。

講師プロフィール

1984年生まれ。2007年早稲田大学理工学部数理科学科卒業。2007年損害保険ジャパン(現在の損害保険ジャパン日本興亜)入社後、企業営業などを経て現在、SOMPOホールディングス人事部に所属。2016年に一橋ICS(International Corporate Strategy)にてMBA取得。同年10月から現職。強みを活かした組織開発、選抜型研修などの業務を幅広く担当。Gallup社認定のストレングス・コーチ資格を所有。

お申し込みは、こちらから

<https://bit.ly/344uoyq>

こちらのQRコードからも申し込みページにアクセスできます!



または、下記必要事項をご記入の上、メールまたはFAXでお送りください。

※会員の方は、セミナー参加申込書の「氏名」「会社名」のみご記入ください。

※会員企業の方で、今回のセミナーのみ参加される場合は、セミナー参加申込書の「氏名」「会社名」「部署名」「役職名」「E-mail」にご記入ください。

| | |
|--------|--|
| 氏名 | フリガナ |
| 会社名 | |
| 部署名 | |
| 役職名 | |
| 役職区分 | <input type="checkbox"/> 代表取締役・会長・社長 <input type="checkbox"/> 人事の取締役 <input type="checkbox"/> 人事の執行役員 <input type="checkbox"/> 人事部長 <input type="checkbox"/> 人事と他部署を兼務・担当する部長(総務人事部長・管理部長・業務部長等) <input type="checkbox"/> 人事部門の部付部長・統括部長・担当部長(直属上司が人事部長である方) <input type="checkbox"/> 人事部門の課長・担当・マネージャー(直属上司が人事部長である方) <input type="checkbox"/> 人事部門の一般スタッフ <input type="checkbox"/> ダイバーシティ推進部門の責任者 <input type="checkbox"/> ダイバーシティ推進部門のスタッフ <input type="checkbox"/> その他() |
| E-mail | |

会員登録を希望される方は、入会申請書もご記入ください。※会員資格は下記をご確認ください。

【会員登録(入会)について】 ※会員資格のある方は、従業員数1000名以上(単体もしくは連結)の企業で、人事担当の取締役、執行役員、人事部長層、人事課長層、ダイバーシティ推進部門の責任者・スタッフの皆様です。

※入会の可否は申請頂いた内容を審査した上で、事務局よりご連絡させていただきます。

| 入会申請書 | |
|----------|---|
| 上場 / 非上場 | <input type="checkbox"/> 上場 <input type="checkbox"/> 非上場 |
| 従業員数 | 名(単体) 名(連結) |
| 業種 | <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 運輸業、郵便業 <input type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> 小売業 <input type="checkbox"/> 金融業、保険業 <input type="checkbox"/> 不動産業、物品賃貸業 <input type="checkbox"/> 学術研究、専門・技術サービス業 <input type="checkbox"/> 宿泊業 <input type="checkbox"/> 飲食サービス業 <input type="checkbox"/> 生活関連サービス業、娯楽業 <input type="checkbox"/> 教育、学習支援業 <input type="checkbox"/> 医療、福祉 <input type="checkbox"/> その他() |
| 会社住所 | |
| 会社TEL | |

※ご記入頂きました個人情報については、弊社及び弊社グループ各社より会員様へご提供するサービス以外の目的では利用致しません。

メールまたはFAXでのお申し込みは、こちらから

cho@pasonagroup.co.jp / 03-6225-5101 ※番号のかけ間違いにご注意ください。